

第10課 練習 Lekce X – Cvičení

受容 Porozumění

I. Interpretujte (překládejte) texty s příklady anaforního užití formálního substantiva *no*.

- a. 辛い^{から}食べ物があまり好きではありません。甘い^{あま}のが好きなんです。
- b. 山口： 塚本^{つかもと}さんのノートはどれですか？
塚本： あの青^{あお}いのです。
- c. 私は難^{むずか}しいテストの方が好きです。簡単^{かんたん}なの^{あま}があまり好きではありません。
- d. すみません、新しいスポーツ靴^{ぐつ}が買いたいんですが、あのみどりのを
見てもいいですか？
- e. アメリカの映画をあまり見ません。フランスのをよく見ますけど。
- f. 日本の川は中国語のほど長くないと思います。
- g. 伊藤^{いとう}さんのバイクは、長谷川^{はせがわ}さんのより速^{はや}いですね。
- h. Q: ここにあったコーヒーは誰^{だれ}のでしたか？
A: 私のでした。
- i. 渡部^{わたなべ}さんの息子^{むすこ}さんは、うちのよりサッカーが上手だと思ひます。
- j. 先生の字は私のよりずっときれいです。

II. Vybírejte vhodné napojení buď か nebo かどうか a věty překládejte.

- a. 今日、仕事^{しごと}はいつ終わ^おる {か/かどうか} わかりません。

- b. 昨日は6時に仕事が終わったけど、今日は六時までに終わる {か/かどうか} わかりません。
- c. 先生は今^{きょうしつ}教室にいる {か/かどうか} 知っていますか？
- d. 先生が今どこにいる {か/かどうか} 知りませんか？
- e. 明日の山田さんの^{けっこんしき}結婚式、^{ぶちょう}部長が^{しゅっせき}出席する {か/かどうか} 知っていますか？
- f. 明日の山田さんの結婚式、会社からだれが出席する {か/かどうか} 知っていますか？
- g. ^{れいぞうこ}冷蔵庫に、何が^{のこ}残っている {か/かどうか} 見てください。
- h. 冷蔵庫に、たまごがある {か/かどうか} 見てください。

III. Interpretujte texty s předpovědí počasí. Pozorujte užívání *dešó*.

- a. あさって、大阪^{おおさか}は^は晴れときどき^{くも}曇りでしょう。
- b. 今日の^{なごや}名古屋のお天気は、曇り^{のち}後雨でしょう。
- c. ^{あす}明日は晴れるでしょう。
- d. 明日は^{ゆき}雪は降らないでしょう。
- e. ^{こんや}今夜は^{すず}涼しいでしょう。
- f. 今日は涼しかったですが、^{あす}明日は暑くなるでしょう。
- g. 東京の^{さいこうきおん}最高気温は27^ど度でしょう。

IV. Interpretujte následující texty s příklady užití výrazů epistémické modality. Neznámé lexikum dohledávejte ve slovníku.

- a. 私の車、エンジンの音おとがおかしいです。故障こしょうかもしれません。
- b. 7時の電車に間まに合あわないかもしれませんから、走はしりましょう。
- c. 今日は曇くもっていますから、富士山ふじさんが見えないかもしれません。
- d. 明日は寒さむいかもしれませんから、セーターを持って行きます。
- e. 来週りょうこうの旅行は電車で行きますから、荷物にもつがたくさんあると、大変たいへんかもしれません。
- f. Q: 先生、うちの息子はインフルエンザですか？
A: はい、インフルエンザです。2、3日にち高い熱ねつがつづくかもしれません。
んが、心配しんぱいしなくてもいいですよ。
- g. Q: 土曜日までに車の修理しゅうりができますか？
A: この部品ぶひんは今ありませんから、できないかもしれません。
- h. あの人はお金持かねもちかもしれませんが、女性おんなに全然ぜんぜん優やさしくないから、
別わかれて、二度にどと彼氏かれしにしません。
- i. Q: どうしたんですか？
A: 少し熱あつがありますから、風邪かぜかもしれません。
- j. ヤンさんはギターが上手ですね。ピアノもできるかもしれません。
- k. Q: 明日の天気はどうでしょうか？
A: 今日はとても寒いので、雨が降るかもしれません。

構造 Strukturní cvičení

I. Utvářejte objednávku jako odpověď na nabídku podle vzoru (volba je libovolná).

例： Q: どちらのコーヒーがいいですか？（熱い・冷たい） →

A: 熱^{あつ}いのを^{くだ}下さい。 / 冷^{つめ}たいのを^{くだ}下さい。

- a. Q: どちらの辞書がいいですか？（大きい・小さい） → A:
- b. Q: どちらのかばんがいいですか？（高い・安い） → A:
- c. Q: どちらの^{てぶくろ}手袋がいいですか？（赤い・青い） → A:
- d. Q: どちらのパンツがいいですか？（長い・^{みじか}短い） → A:
- e. Q: どちらのシャツがいいですか？（白い・黒い） → A:
- f. Q: どちらの車がいいですか？（日本・ドイツ） → A:
- g. Q: どちらのビールがいいですか？（チェコ・イギリス） → A:
- h. Q: どちらの^{びん}便がいいですか？（朝・午後） → A:

II. Převádějte podtržené substantivum na formální substantivum *no*.

- a. 甘い飲み物もおいしいですが、私は^{にが}苦い飲み物が好きです。
- b. アルゼンチンのビーフも^{ゆうめい}有名ですが、神戸の^{こうべ}ビーフが一番です。
- c. 狭いアパートもいいですが、私は^{ひろ}広いアパートが欲しいです。
- d. 潤^{じゆん}さんの妹も美人ですが、私の^{ほう}妹の方が美人です。
- e. 先生の車はあれです。その車は私の車ですよ。
- f. 韓国語の^{かんこくご}文字より、日本語の^{もじ}文字の方が^{むづか}難しいと思います。

- g. 真理子^{まりこ}さんの彼氏もハンサムですが、理恵^{りえ}さんの彼氏がもっと素敵^{すてき}ですね。

III. Převádějte přísudky následujících predikací do tvarů „nadměrnosti“ s verbálním sufixem *-sugiru* podle vzoru. Případné neznámé lexikum dohledejte ve slovníku.

例₁: ご飯^{はん}を食べました。 → ご飯を食べすぎました。

例₂: このカメラは高^{たか}いです。 → このカメラは高すぎます。

a. たばこを吸^すいました。 →

b. 夕べ^{ゆう}お酒を飲みました。 →

c. 砂糖^{さとう}を入^いれました。 →

d. 荷物^{にもつ}を載^のせました。 →

e. この上着^{うわぎ}は大^{おほ}きいです。 →

f. このズボンは長^{なが}いです。 →

g. この問題^{もんだい}は簡単^{かんたん}です。 →

h. この部屋^{へや}は広^{ひろ}いです。 →

IV. Napojte klauze pomocí napojovacího tvaru. Predikativ první klauze převádějte do tvaru „nadměrnosti“ s verbálním sufixem *-sugiru* podle vzoru.

例: お酒を飲みました・頭^{あたま}が痛^{いた}いです。 → お酒を飲みすぎて、頭が痛い^{いた}です。

a. テレビを見ました・目^めが痛^{いた}いです。 →

b. お土産^{みやげ}を買^かいました・お金^{かね}がなくなりました。 →

c. その料理^{りょうり}は辛^{から}いです・食べませんでした。 →

- d. この^{もんだい}問題は^{ふくざつ}複雑です・^わ分かりません。 →
- e. 食べました・^{ぐあい}具合が^{わる}悪いです。 →
- f. 今日は^{さむ}寒いです・^{うち}家にいます。 →
- g. 夜は^{よる}静かです・^{こわ}ちょっと怖いです。 →

V. Převádějte situace do vět s nepřímými otázkami podle vzoru.

例： お父さんはいつ^{かえ}帰りますか？・^わ分かりません。 →
お父さんはいつ帰るか^わ分かりません。

- a. ^{くうこう}空港までどのぐらいかかりますか？・^{おし}教えてください。 →
- b. 明日、授業がありますか？・先生に聞きたいです。 →
- c. このケーキは^{だれ}誰が食べましたか？・^{しら}調べましょう。 →
- d. ^{やすだ}安田さんは、子供のときいい学生でしたか？・^わ分かりません。 →
- e. このお寺はいつ^{てら}頃^{ごろた}建てられましたか？・^{おし}教えてください。 →
- f. 兄は^{たんじょうび}誕生日に何が^ほ欲しいですか？・^わ知りたいです。 →
- g. ここでたばこを吸ってもいいですか？・^{かかりいん}係員に聞いてください。 →
- h. 昨日^{つく}作った料理は^{おい}美味しかったですか？・^{おし}言ってください。 →
- i. ^{くろだ}黒田さんはどこに旅行したかったですか？・^わ分かりません。 →

VI. Tvořte z klauzí otázky vyzývající k potvrzení domněnky podle vzoru.

例： 明日は休みです → Q: 明日は休みでしょう？

- a. 大阪は緑が少ないです → Q:
おおさか みどり すく
- b. ロバーツさんは英語の先生です → Q:
- c. 木村さんは今野さんを知りません → Q:
きむら こんの
- d. 昨日サッカーの試合がありました → Q:
しあい
- e. インド料理は辛いです → Q:
りょうり から
- f. 宮島さんはスキーに行きます → Q:
みやじま
- g. 加藤さんを知っています → Q:
かとう し
- h. 銀行は土曜日に閉まっています → Q:
ぎんこう し
- i. パーティーは楽しかったです → Q:

VII. Tvořte otázky vyzývající k potvrzení domněnky. Vyvoďte z odpovědí podle vzoru.

例： Q: タイは今_____? A: はい、暑いんです。 →

Q: タイは今暑いでしょう? A: はい、暑いんです。

- a. Q: 日本は食べ物が_____? A: はい、高いです。 →
- b. Q: 富士山は_____? A: はい、とてもきれいでした。 →
- c. Q: 皆さんは来週研修旅行に_____? A: はい、行きます。 →
みな らいしゅうけんしゅうりょこう
- d. Q: おなかが_____? A: いいえ、まだすいていません。 →
- e. Q: 日曜日は_____? A: はい、暇です。 →
ひま
- f. Q: 今日の午後、講義が_____? A: はい、あります。 →
こうぎ
- g. Q: 今朝の試験は_____? A: いいえ、難しくなかったです。 →
けさ しけん むずか

- h. Q: そのカメラは_____? A: いいえ、そんなに高くなかったです。
→
- i. Q: 東京のラッシュは_____? A: はい、すごいです。 →
- j. Q: 仕事は_____? A: いいえ、大変ではありません。 →
- k. Q: 北海道は_____? A: いいえ、そんなに寒くなかったです。 →
- l. Q: _____? A: はい、疲れしました。 →
- m. Q: 会社の電話番号を_____? A: はい、知っています。 →

VIII. Převádějte klauze do vět (kauzálním napojením) s epistémickou modalitou でしょう podle vzoru.

例: 彼は病気です・たぶんパーティーに来ません →
彼は病気ですから、たぶんパーティーに来ないでしょう。

- a. 薬を飲みました・すぐ治ります →
- b. 熱が下がりました・もう大丈夫です →
- c. ずっといい天気です・明日もきっと晴れます →
- d. 今日は日曜日です・道がすいています →
- e. 今日は道がすいています・早く着きます →

IX. Utvářejte dialogy ve formálním stylu s výrazem epistémické modality でしょう podle vzoru. Klauze v odpovědi napojujte kauzálním napojením.

例: Q: 8時の新幹線に間に合います・A: はい、道がすいています・たぶん

→ Q: 8時の新幹線に間に合うでしょうか? A: はい、道がすいていますから、たぶん間に合うでしょう。

- a. Q: 富士山^{ふじさん} が見えます・A: いいえ、今日は天気が良くないです →
- b. Q: 明日晴^はれます・A: はい、西^{にし}の空^{そら}が赤^{あか}いです・たぶん →
- c. Q: 彼女は道が分かります・A: はい、地図^{ちず}を持っています →
- d. Q: 春美^{はるみ}さんは今日うちにあります・A: いいえ、日曜日^{にちようび}はいつも茶道教室^{さどうきょうしつ}に行っています・たぶん →
- e. Q: 彼は試合^{しあい}に出ます・A: いいえ、けがをしました →

X. Utvářejte reakce v dialogu (B) s výrazem epistémické modality かもしれません podle vzoru. Klauze napojujte kauzálním napojením.

例: A: 道が込^こんでいますね。 B: 約束^{やくそく}の時間^まに間^あに合^あいません・電話^{でんわ}をかけましょう → A: 道が込んでいますね。 B: そうですね。約束の時間^まに間^あに合^あわないかもしれませんから、電話^{でんわ}をかけましょう。

- a. A: 荷物^{にもつ}が多いですね。 B: 山は寒^{ふく}いです・服^{ふく}をたくさん持ってきたんです →
- b. A: 曇^{くも}っていますね。 B: 雨^{あめ}が降^{かさ}ります・傘^{かさ}を持^もってきました →
- c. A: 帰^{かえ}りの切符^{きっぷ}も買^かいましょうか? B: 込^こみます・買^かいましょう →
- d. A: 薬^{くすり}を飲^のむんですか? B: バスの中^{なか}で気分^{きぶん}が悪^{わる}くなります・飲^のみま
す →
- e. A: 生田^{いくた}さんはいませんね。 B: 会社^{かいしゃ}を休^{やす}んだことがありません・病^{びょう}気^きです →

- f. A: 今週はたぶんいい天気でしょう。 B: でも、五月の天気はよく変わります・来週は悪くなります →
- g. A: 和子さんは家にいますか? B: 週末はたいてい買い物します・家にいません →

産出 Produkce

- I. Překládejte z češtiny do japonštiny. Využívejte konstrukcí s formálním substantivem *no* ve funkci anaforického „zájmena“:
- Tyhle hodiny jsou drahé. Dejte mi, prosím, nějaké levné.
 - Můj počítač je pomalejší než tvůj, Kazuo.
 - Q: Jaké filmy máš rád?
A: Mám rád strašidelné.
 - Tento slovník je starý. Koupím si nový.
 - Tento červený svetr je dražší, než tamten bílý.
 - Q: Která košile je Isaova?
A: Je to ta černá.
 - Q: Jsou tyto dlouhé kalhoty Nobučiny?
A: Ne, ty jsou Kentovy. Nobuko patří ty krátké.
 - Tyto boty jsou příliš malé. Dejte mi, prosím, nějaké, které nebudou.
 - Q: Tato modrá bunda je čí?
A: Patří Kumiko.
- II. Překládejte do japonštiny s využitím konstrukce slovesné derivace.
- Ta polévka je ještě příliš horká.
 - Hodiny informatiky jsou příliš obtížné.
 - Dnes je moc velká zima, tak se mi do školy nechce.

- d. Jsem unavený. Minulý týden jsem totiž příliš pracoval.
- e. Včera jsem se až moc díval na televizi, tak mě teď bolí oči.
- f. Vždycky když příliš znervózním, rozbolí mě hlava.
- g. Bolí mě v krku, jak jsem to včera přehnal se zpíváním na *karaoke*.
- h. O víkendu jsem se až moc bavil, tak se dnes budu učit.
- i. Nesmíš o tom příliš přemýšlet.

III. Utvářejte klauze s odvozeným výrazem značného nebo až přílišného konání či intenzity akce. Doplňujte možné důsledky podle vzoru.

例： 食べる → 食べすぎたから、お^{なか}腹が^{いた}痛いんです。

- a. 飲む →
- b. 勉強する →
- c. コンピューターを使う →
- d. 本を読む →
- e. テニスをする →
- f. 甘^{あま}い物^{もの}を食べる →
- g. 歌^{うた}を歌う →
- h. 緊張^{きんちょう}する →
- i. 運動^{うんどう}する →

IV. Odpovídejte japonsky na následující otázky. Pokud neznáte odpověď, reagujte s použitím konstrukce さあ、～か（どうか）知りません／分かりません。.

例： Q: 日本では車は^{ひだりがわ}左側^{はし}を走りますか？

A: さあ、左側を走るかどうか分かりません。

- a. 日本で一番長い川は何という川ですか？

- b. 日本で一番古い建物ふる たてももの きょうとは京都きょうとにありますか？
- c. 京都はいつまで日本の首都しゅとでしたか？
- d. 150年前に日本にアメリカ人が住んでいましたか？
- e. 東京とうきょうから京都まで車で何時間ぐらいかかりますか？
- f. 日本で一番高い建物はどれですか？

V. Překládejte do japonštiny.

- a. Víš, jestli pan profesor pije víno?
- b. Nevím, jací lidé žijí ve vedleším bytě.
- c. Víš, jaké koníčky má Zuzana?
- d. Nepamatuju si, kdy jsem přišel domů.
- e. Pamatuješ si, kolik stála tato učebnice?
- f. Řekni, jestli rád čteš japonské komiksy.
- g. Zapamatujme si, v kterém roce byly napsány *Kodžiki* a *Nihon šoki*.
- h. Promiň, nevím kolik let je tvému bratrovi.
- i. Napiš sem, kolik jsi v loňském roce přečetl knížek.

VI. Překládejte do japonštiny se slovesem *dekiru*.

- a. Karel ovládá španělštinu.
- b. V Africe byla dnes založena nová škola.
- c. Domácí úkol mám hotový.
- d. Chci si zakouřit, ale bylo mi řečeno, že tady to nejde.
- e. Promiň, večere ještě není připravená.
- f. Júko, ty umíš řídit auto?
- g. V blízkosti školy otevřeli novou kavárnu.
- h. Chtěl jsem si vyrobit alkohol, ale z květů sakur to nešlo.

- i. Dokončil jsem seminární práci.
- j. Na večírku jsem získal nové přátele.

VII. Vyjadřujte japonsky predikce týkající se počasí. Využívejte epistémickou modalitu *s* でしょう.

- a. Večer bude zřejmě pršet.
- b. Zítra bude hezky.
- c. V neděli by mělo být jasno.
- d. Zítra ráno očekáváme chladno.
- e. Odpoledne by déšť měl ustát.
- f. Bude se dále oteplovat.
- g. Nejvyšší teplota v Sendai bude 23 stupňů.
- h. V Kagošimě budou nejnižší teploty kolem 23 stupňů.
- i. V Macue bude nejspíš zataženo.
- j. V oblasti Hokuriku bude asi sněžit.
- k. V Jokohamě to také vypadá na déšť.

VIII. Tvořte otázky s navýšeným stupněm zdvořilosti pomocí výrazu でしょうか.

- a. Promiňte, kde by mohl být pan profesor Jonekawa?
- b. Promiňte, měl byste teď čas?
- c. Promiňte, je tu pan Aizawa?
- d. Promiňte, náhodou, tuto knihu máte?
- e. Promiňte, kdy se Váš manžel asi tak vrátí?
- f. Promiňte, už jste ten film viděl?
- g. Promiňte, stačilo by Vám to takto?
- h. Promiňte, nevadilo by Vám, kdybych si sem sednul?
- i. Promiňte, nedal byste si čaj nebo kávu?

- j. Promiňte, kde bydlí paní Kikučiová?
- k. Promiňte, směl bych si půjčit tento slovník?

IX. Překládejte odpovědi s epistémickou modalitou *かもしれません*. Situace: Dvě osoby zvažují pro a proti bytu, který si vybírají z nabídky realitní kanceláře.

- a. A: 南側みなみがわに高いビルがありますね。
B: Ano, v zimě tu možná bude zima.

- b. A: 西側にしがわに窓まどがありますね。
B: V létě je tu možná horko.

- c. A: 台所だいどころが狭せまいですね。
B: Možná se sem nevejde stůl.

- d. A: 隣となりはカラオケの店みせですね。
B: Možná tu bude hlučno.

- e. A: 家賃やちんがとても安いですね。
B: Možná tu bude nějaký problém.

X. Překládejte výrazy s využitím konstrukce *～にかんする*.

- a. zákon týkající se bezpečnosti
- b. výzkum, jenž se týká japonských opic
- c. informace týkající se nového onemocnění
- d. novinový článek vztahující se k výzkumu vesmíru
- e. rada týkající se toho, jak vařit japonská jídla
- f. studium, jež se týká mezinárodních vztahů

やりとり Funkční cvičení

- I. Zkuste se vžít do role věštce či vědmy a zkuste předpovědět,
 - a. jak bude vypadat situace ve vaší rodině za 10 let.
 - b. jak bude vypadat váš běžný pracovní den za 5 let.
 - c. jak bude vypadat Japonsko za 20 let.
 - d. jak bude vypadat svět za 30 let.
 - e. nějakou konkrétní situaci dle vlastního výběru.

発見の課題 Úkol pro samostudium

- I. Zjistěte jaké sezónní přírodní či klimatické jevy bývají obsahem televizních či rozhlasových předpovědí počasí v Japonsku. Které z nich jsou „typicky“ Japonské (a např. u nás se s nimi nesetkáme)?